

第6回法人合同研修報告 (子どもの摂食機能の発達に沿った離乳食の進め方)

島田福祉会では職員の学習意欲と機会を多く保障し、職員の資質向上に努めてまいりましたが、更に法人全体での職員教育の充実を図るため、2014年度より「法人合同研修」を開始いたしました。2016年11月26日に行われた第6回目は、小児栄養・離乳食などをご専門とされる、太田百合子先生をお迎えしてお話を伺いました。

太田百合子先生は、管理栄養士として青山の「こどもの城」小児保健クリニックに勤務された後、現在は大学などの非常勤講師、指導者や保護者向け講習会の講師、テレビの子育て番組出演や育児雑誌での執筆など、子どもと食に関わる多くの大人たちへの指導を続けていらっしゃいます。モットーは「わかりやすい栄養相談」、



ご専門は小児肥満、離乳食、幼児食とのことで、この日は保育・看護・調理の各分野で共通して関わっている「発達を踏まえた子どもの食事への支援」についてお話を伺いました。日頃から保護者の悩みに答えることの多い先生のお話は、ソフトな語り口、平易な言葉での具体的な説明と、保護者対応に活用できるテクニックが満載でした。職員が園での食事に配慮していても、子どもの食生活の基本は家庭です。職員一同、保護者との連携や、「現状を受け入れて、少しでもできることを探す」姿勢を保てる心のゆとりの大切さを再確認できました。



「今回学んだことを、今後の業務にどう生かしていこうと思いますか？」

(★は島田、★は駅前、★は北六丁目、★は北嶺町、★は北嶺町第二)

- ★離乳食の後(1歳)などは、発達を考えた切り方、煮方(柔らかさ・薄味)などを、今まで以上に意識して給食を作っていこうと思います。子ども達と食事する機会を作って、様子をよく観察して必要な声かけができればいいなと思います。(栄養士・調理員)
- ★保護者も離乳食で悩んでいると思いますが、良い悪いではなく許容範囲を広く持ち、大きく間違えていなければ受容するなど、母親の気持ちを軽くしてあげられるようなことを伝えたいと思いました。(栄養士・調理員)
- ★子どもが思うように食べなくても、「成長の一つだ」と親が受け止め余裕を持てるように、保育園の離乳食の開示や具体的な声かけの仕方についても、困っている場合は窓越しに実際に見ることで参考になると思うので、柔軟に対応したいと思います。(栄養士・調理員)
- ★各月齢にあった対応はもちろん、ここの発達の進み具合に応じた食事を提供できるようにしていきたい。(栄養士・調理員)
- ★ご家庭で偏食に悩んでいる保護者に、安心してもらえるような声かけ(ものを食べることと食事とは同じではなく、楽しく食べることが大切だということ)をしたり、はっきり聞いて学んだことによって、結果に理由を付けて自信を持ってお話することができる。(保育士)
- ★栄養面や食べる量など気になってしまうことは度々ありますが、子どもにとって楽しい時間になるように心がけたいと改めて感じました。「皆で食べるとおいしいね」「カリカリいい音するね」など、食べることの楽しさを日々子ども達と共有していきたいです。(保育士)
- ★保護者の方から、食事に対する質問や相談が日々とても多く聞かれるので、一つのアドバイスとして具体的な例を挙げて伝えていけたらよいと思いました。(保育士)
- ★年齢を問わず、どの年齢にも当てはめて応用ができると思います。保育業務はもとより、我が子のためにも活用していきます。(保育士)
- ★家庭での悩みを多く教えていただいたので、保護者に伝えていきたい。成長曲線を利用すると目で見て伝えることができるので、多く使用していきたい。(保育士)
- ★「食べない」ことがよくないのではなく、食べられる、食べたいように用意していないことがよくない。食べることを楽しくしていく。(保育士)
- ★アレルギーチェック表の改善を検討していきたいです。(保育士)
- ★担当の子どもで丸呑みする子がいるので、「噛み噛みよ」と口うるさく声かけするのではなく、「どんな味がするかな?」「どんな音がするかな?」など、声かけを工夫していこうと思いました。(保育士)
- ★コマ・粘土・折り紙など指先を使う遊びを多く取り入れて、箸を正しく持てるよう促していきたい。また、あまり噛まずに飲み込んでしまう子に対して、「味わう」「音を聞く」ように促してみたい。(保育士)
- ★改めて姿勢や声かけの大切さを学んだ。また、前のめりになってしまうと丸呑みになってしまうことを、あまり意識していなかったもので、しっかりとお尻をつけて座り、姿勢良く食事に誘っていきたい。(保育士)
- ★乳児クラスの保護者から、体重の増え方が少ないので心配という質問があり、成長曲線を元に話をしていましたが、今後も成長曲線のカーブに合っているか確認していきます。出前保育で離乳食等の質問があったときにも答えていこうと思います。(看護師)
- ★保護者からの相談や出前保育での子育て相談の時に、今日のように発達段階と関連づけて話していこうと思う。食育だよりも今日学んだことを載せていこうと思う。(園長・主任・副主任)
- ★保護者からの質問に答えられるようになるための内容がたくさんありました。ぜひ生かしていきたいと思います。鉄分のはとても勉強になりました。(園長・主任・副主任)